

報道機関各位

令和元年 10 月 17 日
株式会社セキュアヴェイル
代表取締役社長 米今政臣

セキュアヴェイル セキュリティ運用支援ソフトウェア「LogStare® Collector」 英語版をリリース

～北米を始めとした英語圏にユーザー層を拡大～

株式会社セキュアヴェイル（社長：米今 政臣、本社：大阪市北区、JASDAQ：3042）は、セキュリティ運用支援ソフトウェア「LogStare® Collector」（以下：LSC）の新バージョン、v1.9.1 を 2019 年 10 月 23 日より提供開始することを発表いたします。

LSC は、ファイアウォールをはじめとしたネットワーク機器やサーバー等の IT インフラの稼働監視とログ分析を行なう、エージェントレスのセキュリティ運用支援ソフトウェアとして、情報システム担当者を中心に多くのユーザー様にご利用いただいています。

この度のリリースでは英語対応を行い、北米を始めとした英語圏に向けて提供を開始しました。国内においても、海外拠点を複数持つ製造業や建設業を始め、より多くのお客様にご活用いただけるようになりました。

また、バージョン 1.9 より新たに URL 監視機能を搭載しており、EC サイト等の Web サイト運用監視にもご活用いただける監視ツールとして、ユーザー層を拡大しています。

セキュアヴェイルは、今後も LSC の機能拡充・改善を継続し、北米等の英語圏の販路開拓を行うとともに、当社が次世代のシステム監視・セキュリティ運用基盤と位置づける「NetStare® Suite（ネットステア スイート）」との連携を強化し、お客様企業の IT 基盤に不可欠なセキュリティ運用製品、及びサービスのリリースを進めて参ります。

【URL 監視機能について】

外部公開している URL に対して LSC から定期的にリクエストを送信し、レスポンス時のステータスコードや応答時間をチェックすることで、Web ページの表示の正常性を監視します。例えば、EC サイトの監視にご活用いただくと、表示に時間がかかるページやリンク切れとなったページをいち早く発見することができ、販売機会損失の予防につながります。LSC の URL 監視機能は、以下の監視項目を提供します。

- ・ 応答コード監視
- ・ レスポンスタイム監視
- ・ 改ざん監視
- ・ 文書指定文字列監視

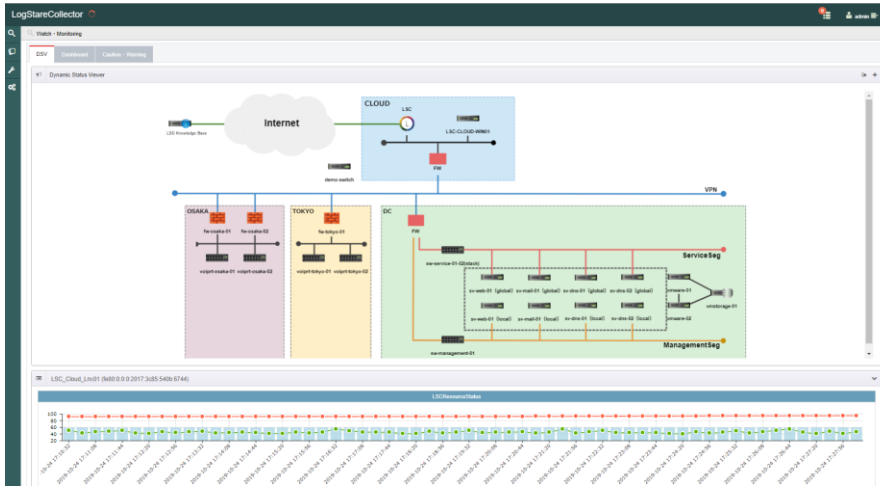


図 1 : DSV (Dynamic Status View) - リアルタイム監視画面

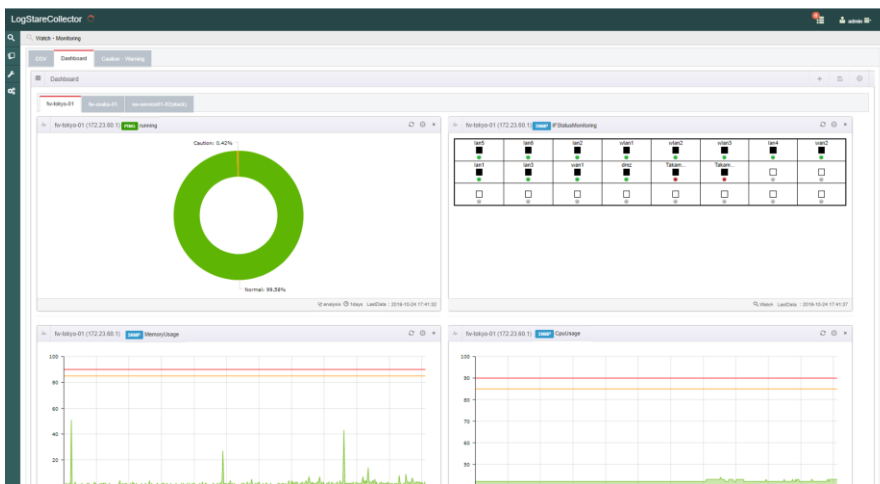


図 2 : ダッシュボード

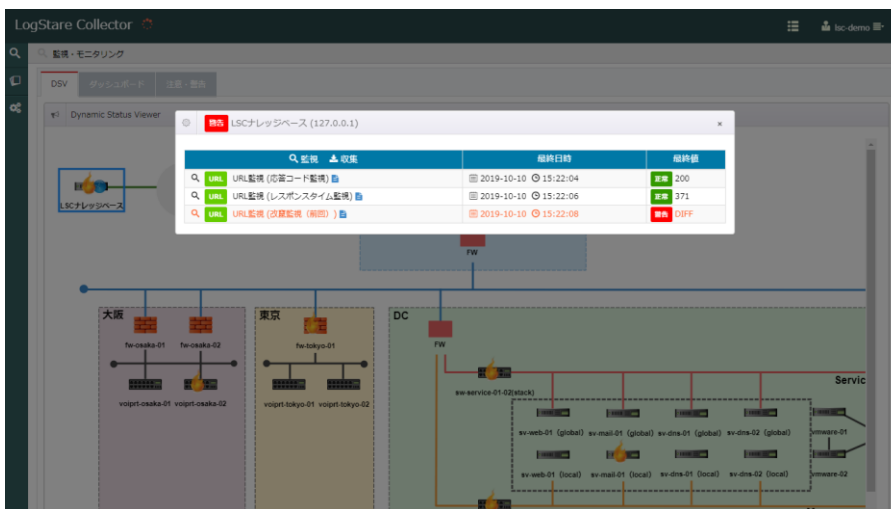


図 3 : 監視対象 URL において改ざんの可能性が検出された様子

【LogStare® Collector について】

LSC は、2001 年の創業時からセキュリティ運用サービスを提供し続ける株式会社セキュアヴェイルが、自社のセキュリティマネージメントサービス「NetStare®（ネットステア）」と統合ログ管理システム「LogStare®（ログステア）」で培った経験を基に独自開発した、エージェントレスのセキュリティ運用支援ソフトウェアです。

LSC の無償版ソフトウェアは、以下の URL よりダウンロードいただけます。

<https://www.secuavail.com/product/logstarecollector/>

※記載されている会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

●本件に関するお問い合わせ先

株式会社セキュアヴェイル マーケティング Gr.

TEL : 03-6264-7180 Email: marketing@secuavail.com